

試験件名	2 次冷却系関連試験 (2 次冷却系ナトリウム充填・緊急ドレン模擬試験)	当該試験の速報回数	1
試験目的	ドレン配管の追加・改造、ドレン弁の電動化・多重化等の改造を踏まえた手順に従って、ナトリウム充填を行い、また、同様にナトリウムの緊急ドレン操作によりドレン時間の確認を行う。		
試験範囲	2 次冷却系ナトリウム充填ドレン系 A ループ		
主要な試験項目	試験内容	結果	実施時期
1 ナトリウム充填試験(A ループ)	ナトリウム充填手順に従い、2 次主冷却系(2 次補助ナトリウム系含む)へのナトリウム充填が円滑に行えることを確認する。	ナトリウム充填が円滑に行えることを確認した。	平成 19 年 5 月 25~26 日 試験完了
2 2 次冷却系緊急ドレン模擬試験(A ループ)	緊急ドレン操作を行い、所定のインターロック(ACS の起動阻止インターロック含む)にしたがってドレン弁が動作すること、及びドレンが所定の時間内(ドレン弁1 弁が故障で開かないとして25分以内)に行えることを確認する。		平成 19 年 5 月 19 日~同 8 月中旬 実施予定

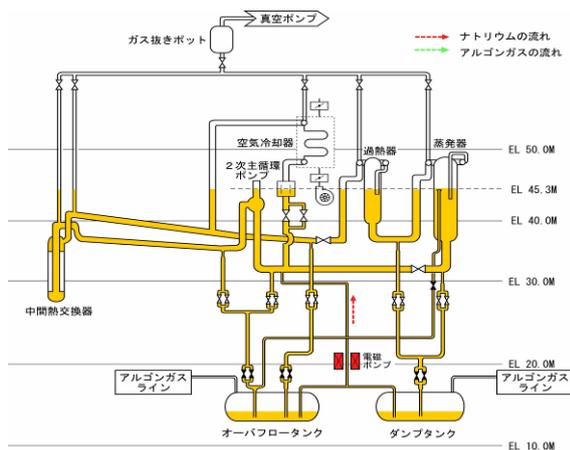


図 1 汲み上げ充填

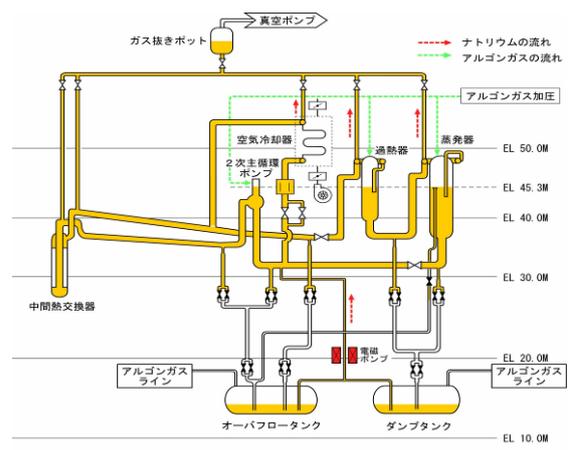
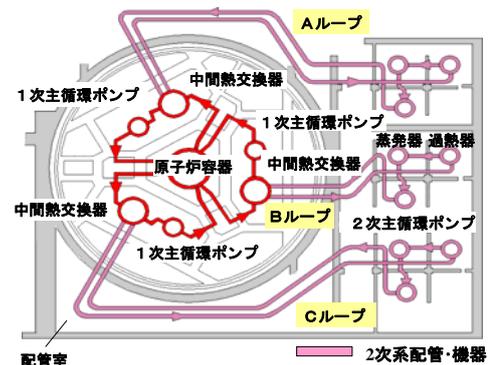


図 2 空気冷却器、蒸気発生器リングヘッダへのナトリウム充填



試験風景(中央制御室での監視)



2 次冷却系配置図

(充填試験)

- ・ 充填手順は、①システムの真空引きに続くアルゴンガスによるタンクの加圧、②電磁ポンプによるナトリウムの汲み上げ(上図 1)、③真空ポンプと電磁ポンプの連動による高位置までの充填(上図 2)である。
- ・ 2 次系 A ループのナトリウム充填が、上記の定められた手順で問題なく行えることが確認できた。また、充填と試験条件を変えたドレンは今後も何度か実施される。
- ・ 2 次系 A ループのナトリウムの充填量は約 227m<sup>3</sup>であった。(B ループは約 200m<sup>3</sup>)
- ・ ナトリウム充填後、配管やサポートに異常のないことを確認した。